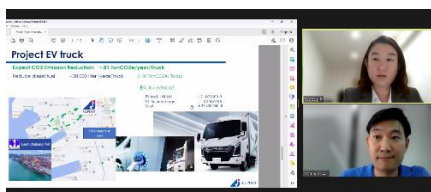


「タイにおけるグリーンニーズ発表会」を開催しました

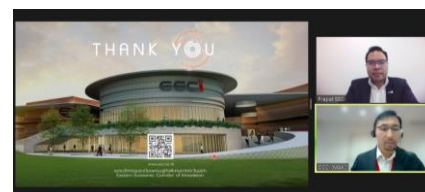
- 大阪商工会議所は、2050年までのカーボンニュートラルを掲げ、政府主導で気候変動への取り組み強化を推進しているタイをターゲットに、現地側が日本企業に求めるグリーン技術等を共有するセミナーを6月27日にオンラインで開催し、100名以上が参加しました。
- 冒頭、東部経済回廊（EEC: Eastern Economic Corridor）事務局がタイでの税制優遇に関して解説し、日本工営からは二国間クレジット制度（JCM）の制度について紹介。
- 続いて、A.J. Plast 社、SCG Packaging 社、東部経済回廊イノベーション特区（EECi）より、各団体の活動紹介やカーボンニュートラルに向けた今後のプロジェクトを発表いただきました。また、日本企業へ期待している技術として、省エネルギーでの冷水貯蔵システムやバイオマス発電事業等に関心があるとのコメントを寄せていただいています。
- 最後に大商が8月28日～30日にタイ現地で実施する実務ミッションの概要について紹介しました。当日オンラインで発表いただいた3者と、タイ現地で交流できるプログラムもご用意していますので、ご関心があれば是非ご参加ください。



▲A.J. Plast 社の発表



▲SCG Packaging 社の発表



▲EECi と意見交換

【開催概要】

- イベント名：タイにおけるグリーンニーズ発表会
- 日 時：2023年6月27日（火）16：00～17：00
- 開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）
- 参加者：116名
- 言語：日英同時通訳
- プログラム：
 - 16:00-16:20 講演
 - ① EEC 事務局
 - ② 日本工営株式会社
 - 16:20-16:50 発表
 - ① A.J. Plast Public Company Limited
 - ② SCG Packaging Public Company Limited
 - ③ The Eastern Economic Corridor of Innovation (EECi)
 - ④ 質疑応答
 - 16:50-17:00 「タイグリーンミッション」の案内

以上

